



水戸アカス事件 1996年

30人の知的障害者が雇用されていた段ボール加工工場
当時は障害者雇用がまだ遅れていた。
地方で障害者を多数雇用する中小企業 = 「福祉に熱心な優良
企業」

ところが、身体的暴力、賃金のピンハネ、性的な虐待が横行
補助金不正受給が発覚、社長が詐欺罪で逮捕・有罪判決
性的暴力については19件、被害者側弁護団が告訴したが起訴
されず
障害者の証言能力が問われる
その後、民事訴訟では性暴力を認定、社長に慰謝料支払いを
命じる判決

「虐待」をどう考えるか

×絶対に虐待はない～絶対にしてはいけない～虐待起きたら大変
～起きるはずがない⇒虐待を否定する心理の形成

○いつ虐待の芽が生まれるかわからない～感性、謙虚さ、風通し
の良い職場
⇒虐待をエスカレートさせない



白河育成園事件 1997年

福島県の山奥にあった入所更生施設
30人定員のうち27人が東京、2人が横浜出身
1980年代半ばに新設された。当時は東京都内に1900人の待
機者がいたとされる。
東京や横浜は施設を建てる土地がない、地価が高い。その
ために地方の入所施設に障害者を補助金付きで送り込む
向精神薬や睡眠薬を過剰使用（化学的拘束）
4人の女性職員が都内の法律事務所に連絡し、虐待が発覚
東京都は新たな措置を停止、入所者が自宅に戻ったため、
運営資金が途絶えて廃止へ

見て見ぬふりの恐怖

新人職員が虐待に気づいたら？

- カリタスの家事件（2005年）
 - ・暴力、とうがらしを目にする、木酢液を飲ませる、熱湯を口に流し込む
- 「よい施設だと評判だったが、支援の難しい利用者が次々に入ってきて職員は疲れ切りパニック状態だつた。だれかが叩いてしまう。目撃した他の職員は止められない。これではいけないとみんな思っていた」

「支援」と「虐待」の線引きは？

- 支援の難しい障害者に“踏み込んだ支援”が必要な場合がある
- どこまでが許される支援か、許されない虐待か
 - ・行動障害のある障害者に手を焼き、ストレスがたまたた職員がついカッとなつてペットボトルを床に投げつけた。
 - ・「虐待」に当たる
 - ・よい行動ではないが、「虐待」とまでは言えない
 - ・カッとなることは誰にもある。怒りを利用者（障害者・子ども）にぶつけなかつたのだから、セーフ
 - ・まったく問題はない

法に反してなければいいのか

- V U C A の世の中
- V o l a t i l i t y 不安定
 - U n c e r t a i n t y 不確定
 - C o m p l e x i t y 複雑
 - A m b i g u i t y 暖昧
 - 絶えず「グレーゾーン」が現れる

自分の中に心をつくる

- ・法、ガイドラインは最低限の取り決めにすぎない
- ・同調圧力の強い職場。上司や先輩がつくる暗黙のルールに流れられない
- ・支援者としての専門性を守るには、自分の頭で考えるしかない
- ・支援者としての「規範」「モラル」「美意識」を自分の中に持つ

増え続ける福祉財源

- ・措置 ⇒ 介護保険2000年
- ・支援費03年 ⇒ 障害者自立支援法05年 ⇒ 障害者総合支援法12年
- ・行政処分の対象 ⇒ 契約の当事者
- ※ 16年で障害者福祉の予算は5倍増_事業所、利用者増
- ・家族や入所施設での保護の対象 ⇒ 権利の主体
- ・福祉の対象⇒就労の主体、給付の対象⇒納税者
- ・「福祉の普及」 ⇒ 「共生社会」
- ・障害者虐待防止法 2011年
- ・障害者差別解消法 2013年 ※合理的配慮
- ・国連障害者権利条約 2014年

介護が必要な高齢者の数は高齢化に伴って年々増加し、2022年3月末の時点でおよそ690万人。介護保険制度が始まった2000年4月末の時点の3.2倍に増えた。

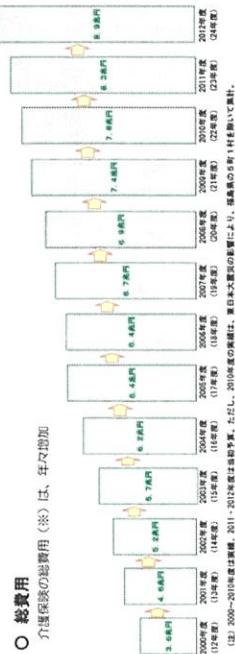
75歳以上の後期高齢者の数は約1940万人。団塊の世代がすべて75歳以上になる2025年度には2180万人と人口の2割近くを占めるようになると推計されている。

介護サービスにかかる費用も年々増加し、介護保険が始まった2000年には3・6兆円だったのが、22年度

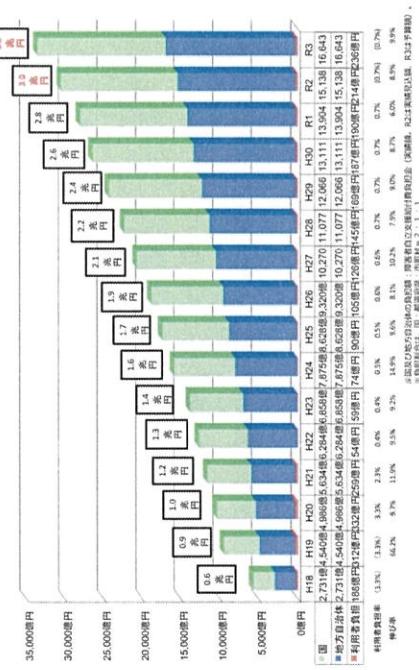
の総額は予算ベースで13.3兆円。2025年度にはおよそ15兆円、高齢化がピークを迎える2040年度には

およそ26兆円に達すると推計されている。

介護費用と保険料の推移



障害福祉サービス等に関する公費負担及び利用者負担



※ 2000~2011年累計。2011~2012年は当年度、たし、2010年度の実績は、東日本大震災の影響により、結果既に5ヶ月分として算定。
※利用者負担額、(2011年度)、H13-H14年3月20日改訂版。
※利用者負担額、(2012年度)、H13-H14年3月20日改訂版。R1=H13-H14年3月20日改訂版。R2=H14-H15年3月20日改訂版。R3=H15-H16年3月20日改訂版。

公的福祉では担えないもの

- ALS（筋萎縮性側索硬化症）の女性患者Aから依頼され薬物を投与して殺害、宮城県の医師Xと東京都の元医師Yが2020年7月嘱託殺人容疑で逮捕された
- 2人は2019年11月30日、Aさんが一人で暮らしていた京都市中京区のマンションを訪問し、部屋にいたヘルパーに知人を装って偽名を告げ、ヘルパーが別室にいた間に胃ろうから薬物を注入。
- 「なぜこんなにしんどい思いをしてまで生きていらないといけないのか、私は分からぬ」（被害の女性のブログから）

意思決定支援

- 農業や自営業が盛んだった時代～家族や地域に守られて障害者は生きていた
- 工業化・都市化によって核家族・シングルが増えると、障害者を支える福祉サービスが必要になる
- 2005年（障害者自立支援法）→2022年 予算は4倍増 放課後等デイサービス、就労移行支援、就労継続支援A型・B型、介護支援センター、ショートステイ、行動援助、地域活動支援センター
- ・福祉サービスは増えたが、本人が望む生活なのか？
- ・誰がサービスを選ぶのか、どこで誰と暮らすか、どんな毎日を過ごすか、誰自ら何をするか……

イギリス視察（2015.3）

- スウェーデンのパーソナルアシスタンスは財政・制度破綻、知的障害・自閉症が8割→本人の意思を本当に汲み取れているのか？
- イギリスは利用時間の制限・効率的な利用。社会保障費の対GDP比は日本より少ない。
- イギリスは行動障害のある発達障害者に対してパーソナルアシスタンスが有効に使われ、行動障害の改善や地域生活の安定に貢献している例がある。
- 「「意思能力支援法」2005年Mental Capacity Act

イギリスの知的障害者の現状

- 重度知的障害者の多くが親と同居
- ・親の意向が強く、どうやって本人の意思をくみ取るのが課題
- ・今でも3000人～3500人の重度知的障害者が病院に入っている
- ・1970年代までは最大8万人の障害者が病院に収容。長期収容型病院は次々に閉鎖。ところが、刑務所には10万人の知的障害者が収容。病院から刑務所へ移行しただけとの批判も
- ・入所施設もまだあり、虐待事件が発覚、制度改革のきっかけとなってきた

※現実はそんな進んでいるわけではないが、変わろうとしている

理想的なグループホーム

「まだ、日本はグループホームを作ろう
なんて思っているのか？」

(イギリス政府・研究者)

- 部屋は広い、きれい、清潔
- 駅に近くで静か、プライバシーも守られている
- 食事は美味しい、職員もよい人
- 同居する障害者は4~6人で家庭的、相性も良い

しかし、家族でもない人たちと風呂もトイレも共同で使う
職員が作る食事だけ。好きなものを食べることができない
門限がある 外泊は× 友だちを部屋に連れてくるのも×
そういう暮らしが一生、続くとしたら……

意思能力支援法（MCA）

- 成年後見制度 = 取消権、代行判断
- MCA = 障害者本人へのエンパワメントとコミュニケーションスキルの向上による「意思決定支援」へ
- どうやっても難しい場合は「ベストインタレスト（最善の利益）原則」で代行判断を認める。ただし、必要最小限にとどめる。
- 契約締結のような法律行為だけでなく、日常生活上必要な種々のサービスも対象。
- 医療従事者、ケアスタッフ、自治体職員、日常生活の援助者に適用
- 言葉がない、悪質商法の被害にあった、触法行為や行動障害があるといいうだけでは、「意思決定能力がないのは別脆弱性と意思決定能力がないのは別

MCAの5原則

- ①意思決定能力がないといづれか固たる証拠がない限り、意思決定能力があると推定されなければならない
- ②自ら意思決定できるよう可能な限りの支援を受け、それでもできなかつた場合のみ、意思決定ができると判断される
- ③客観的には不合理に見える賢明でない意思決定を行つただけでは、本人には意思決定能力がないとは判断されない
- ④意思決定能力がない本人に代わって意思決定するためには「**ベストインタレスト**」（**最善の利益**）に適うようにしなければならない
- ⑤ベストインタレスト原則による意思決定においては本人の権利や行動の自由を制限する程度がより少く済む選択肢が他にないか考慮されなければならない

ベスト・インターレスト

本人に代わって意思決定を行うすべての「他者」に対して、自らの行為を慎重に見直すことを求める法原理。

本人自身による自己決定ながら「ベスト・インターレスト」に適つて決定を行う。

要素に十分に配慮しななく、本人と意思決定権限者が共同して決定に挑む。

「支援された意思決定」

「シェアされた意思決定」

支援された、シェアされた意思決定？

朝起きてから、夜寝るまで、だいたい家族が福祉職員が選んでいる
⇒ ×代行決定

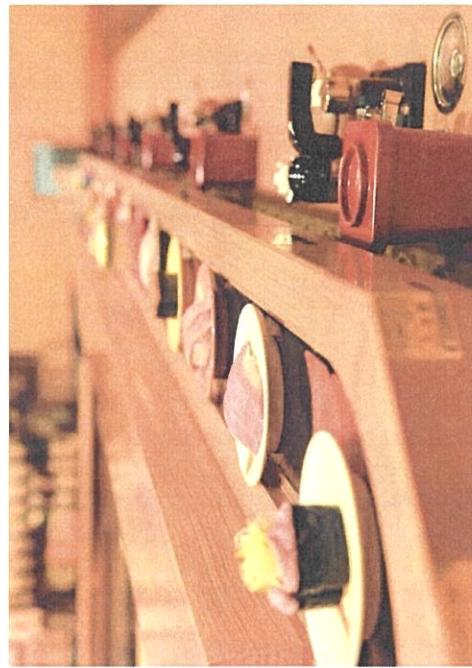
- 何を着るか
- 何を食べるか
- どんな日中活動するか
- 仕事を終えたら何をして過ごすか
- 夜は帰宅して何を食べるか
- 休日はどこに行つて何をするか、何を食べるか

意思決定支援の研究・実験

- 写真付きメニューのあるファミリー・レストランで



回転寿司で



「選ぶ」ということ

チエックオフノート

- 偏食、こだわりのある自閉症、知的障害の人ははいる
- 同じパターン好きなもの的基本パターンある
- しかし、同じものばかり食べ続けると飽きる
- 違うものを食べたい ……好奇心、想像力
- 一緒にいる家族が食べているもの、隣の人は？ ……情報
- しかし、赤貝、つぶ貝なんて食べたことないのに
- 本人は食べてなくても、過去に家族が食べるのは見ている
- 自己選択という機能はずぶつかり、色がにじみ合う
- 自己選択という機能はずぶつかり、色がにじみ合う

→ 多彩な生活の楽しみ → シェアされた意思決定

- 「先入観の排除」
- 「意思決定能力の回復・獲得可能性」
- 「本人の参画の促進」
- 「本人の希望や気持ちの探求」
- 「関与・関係する者との相談」など

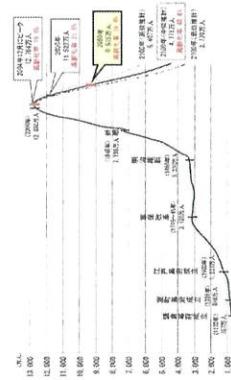
- 人々の現実の生活スタイルや生活環境の多様性を考えるならば、最善の利益（ベスト・インタレスト）を一義的に定義づけるのは極めて困難。

意思決定とは

- 100%自分の意思に基づいて行動している人はいない
- なぜ、こんなことをしてしまったんだろう…
- 後になって、自分の選択、行為を不思議に思うことがある
- 自分でも気づかぬうちに、さまざまな情報、過去の出来事、思い込みが意識を支配している
- つい、友達につられてやってしまうこともある
- 意思とはつかみどころがない、自分でコントロールすることが難しい
- わからぬといふ自覚、謙虚さを持つこと

これから社会と「生存権」

- ① 2040年まで 高齢者が増えるが子どもや現役は減る
 - ② ~60年 高齢者も微減、その他はさらに大きく減少する
 - ③ 60年以降 高齢者も含めてすべての年齢層が減少する
- ・ 25年ごろは年間64万人（船橋市、足立区）の減少
- ・ 30年頃は75万人（徳島県）
- ・ 40年ごろは89万人（世田谷区、山梨県）
- ・ 60年頃は94万人（和歌山県、北九州市に匹敵）
- ※中核市や政令市が毎年一つずつ消えていく
- 成熟した社会での権利擁護とは
「健康で文化的な最低限度の生活」生存権（憲法25条）
能動的自立論



財源難

人口減少と財源難だけではない
これからの課題

◆社会保障給付費の総額

2022年度は131兆円（対GDP比2.2%）
→ 2040年度は約190兆円（同2.4%）

◆財源確保は？ 税+保険料+自己負担

+ 借金

国ど地方のは長期債務は現在1200兆円。GDPの2倍近くにも上がる。
40年には2700兆円になる。

経済成長 人口減少、GDPの6割が個人消費
負担増 消費税8% → 10% →

福祉人材不足の深刻さ

- ・建設したグループホームが職員いないために開設できない。
- ・ヘルパー不足でALS患者が人工呼吸器の装着を断念。
- ・優れた制度があり財源を確保しても、人がいないと何もできない。
- ・介護専門学校の入学者に対する2016年度の定員割合46%
- ・介護施設で職員が「不足している」66%。（介護労働実態調査）
- ・医療福祉分野で働く人は2018年に823万人だったのが、25年には930万人、40年には1070万人が必要となる。
- ・健康寿命が現在より3年以上延び、AIの導入が進めば、40年ごろの必要な医療福祉職は926万～963万人へと圧縮できる。
- それでも、まだ100万～120万人が足りない。（厚生労働省の推計）
- ※孤立、疎外

福祉サービスには代替できないもの

- ・児童虐待20万件超（貧困・親の未成熟・孤立）
- ・独居の認知症
- ・孤独死
- ・特殊詐欺・強盗被害
- ・8050（高齢の親と障害者・ひきこもり）
- ・自殺
- ・ゴミ屋敷
- ・発達障害の若者たち（10年ひきこもり、触法、性逸脱…）

福祉ができること/できないこと

- ・孤立・困窮状態 →相談 →福祉サービス →伴奏型支援
　　住居、介護・介助、医療、生活費、就労、日中活動、居場所
- ・週末になると不安、いらだち、怒り
「いちやいちやできる人がほしかったんです」
- ・安心、心の充足感、生きがい
……福祉サービスは提供できるか？
……家族、恋人、友だち、仕事、趣味

人が生きるために必要なこと

- ・2001年6月、大阪教育大附属池田小に宅間守が押し入り、8人の児童を包丁で刺して殺害、15人にはがをさせた。
- ・精神鑑定では「詐病」と判断され、責任能力を認められ、死刑判決が確定、2004年に執行された。
- ・医療観察保護法が新設。
- ・統合失調症とされ精神病院への入退院を繰り返す。地域でもトラブルの常習犯、警察に捕まても責任能力を疑われて病院へ。入院中に暴れて病院から追い出される。
- ・医療と司法のはざまで押し付け合い。
・犯行までの10年の記録はトラブルと入退院歴で埋め尽くされていたが、3年間だけ空白があった。
- ・「空白の3年」に何があったのか？

知的障害の人と生きがい

米田光春さん
幼いころから35年間入所施設で暮らす
50歳のとき「自由になりたい」と施設を飛びび出す。神奈川県茅ヶ崎市のグループホームへ。
クリーニング店で働く。
お金や恋愛の概念がよくわからぬ。トラブル→成年後見制度を利用。
60歳で退職、隣町にできた生活介護事業所「ハイテンション」に通所。
ライブハウスで初めてステージに立った米田さん。

控室に戻ると理事長の胸で泣く。「体の奥の方で何かがはじけ飛んだ」
「施設を出てみんなに『自由になったね』と言われた。でも、それはウソだった」

都市の課題

千葉県浦安市と千葉を例に



○過密・ストレス

・4th四方に17万人が住む過密都市。埋立地にマンションやホテルが立ち並ぶ
・場所（物件）がない、狭い、家賃が高い
・働く人が足りない、条件の良い仕事が他にいくらでもある。東京で働く
・快適、清潔、便利、安全、しながらみの無さを求めて移住する分譲マンション住人
・迷惑かけず、文句言われないように自身の狭い思いの障害者・家族

○福祉の弱さ

・行動障害、トラブル起こす発達・精神障害は事業所が敬遠、押し付け合い
・些細なことで「利用停止」「契約解除」
・手のかかる障害者は、房総半島の施設、県外の施設へ
・市の財政力があり、県外の法人を誘致……地元で支援力が育たない
……施設内で同事もなく過ごしてもらえはいい、という職員、家族

都市での地域共生

- ・2020年6月 発達障がい者等支援センター「ミッテ」スタート
- ・学齢期を終えた発達障害の人を受け皿、2年で自立を目指すのが当初の目的
- ・ひきこもり、DV、認知症、貧困、いじめ、失業、虐待…複合的なケースが絶対
- ※困難ケース、制度の狭間の課題、他機関に断られた人が押し寄せせる
- 10年ひきこもっていた20代男性、院内学級で中学を過ごした発達障害女子、リスカ、性的逸脱…
- ・転職してきた専門職+学生ボランティア・アルバイトがミッテのスタッフに
- ・地域包括、こども家庭センター、警察、こども食堂、居場所支援の市民グループと連携
- ・地域の主婦パートたちが浦安南高校(困難校)にパン類の出前販売、独居高齢者宅に弁当の配達
- ・「discussion & outing」(会話をしよう！ 街に出よう！)
- ※行動障害のある利用者が公園で幼児にけがをさせ、緊急逮捕される
- 行動障害のある別の利用者が公園で幼児にけがをさせ、緊急逮捕される
- ミッテ内でも利用者が暴れ、職員が殴られる、怒鳴られる、警察が駆けつける
- ※ミッテ恐れて敬遠、施設から出さない → ネガティブな視線・閉塞感 → さらにストレス
- ・出前販売、宅配、公園清掃、緑化事業など地域共生の活動に行動障害のある利用者が参加
- ・移動支援、余暇活動で映画館、居酒屋、公共交通機関、旅館などを利用
- ※「ありがとう」「ごくろうさま」と地域住民から声をかけられる
- ※施設内で治療や行動改善の対象 → 地域活動の担い手、街の暮らしを楽しむ人



ミッテ
Mitte

浦安市東郷のいきもの城
浦安市文化センター

時代は変わる The Times They Are A-Changin'

- ・国際化（グローバリゼーション）、人工知能（AI）
- ・今は好調な業界・仕事も将来どうなるかわからない
- ・A.I.には代替できないこと、本当に自分がやりたいことは何か
- ・自分の中に中心をつくる。社会がどのようにならうに変わっても、自信をもつて生きていけるために必要なことを身に着ける

Come gather 'round people, whenever you roam
And admit that the waters around you have grown
And accept it that soon you'll be drenched to the bone
If your time to you is worth saving
Then you better start swimmin', or you'll sink like a stone
For the times they are a-changin'